

ふくい街角景気速報

(令和4年10月分)

調査期間 令和4年10月20日～27日 (回答率：96%)

概況

景気の現状判断DIは50.8となり、前月と同水準であった。

景気の先行き判断DIは47.1となり、前月と比べ2.1ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 50.8 (前月比 +0.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 0.6 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.6 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 8.6 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

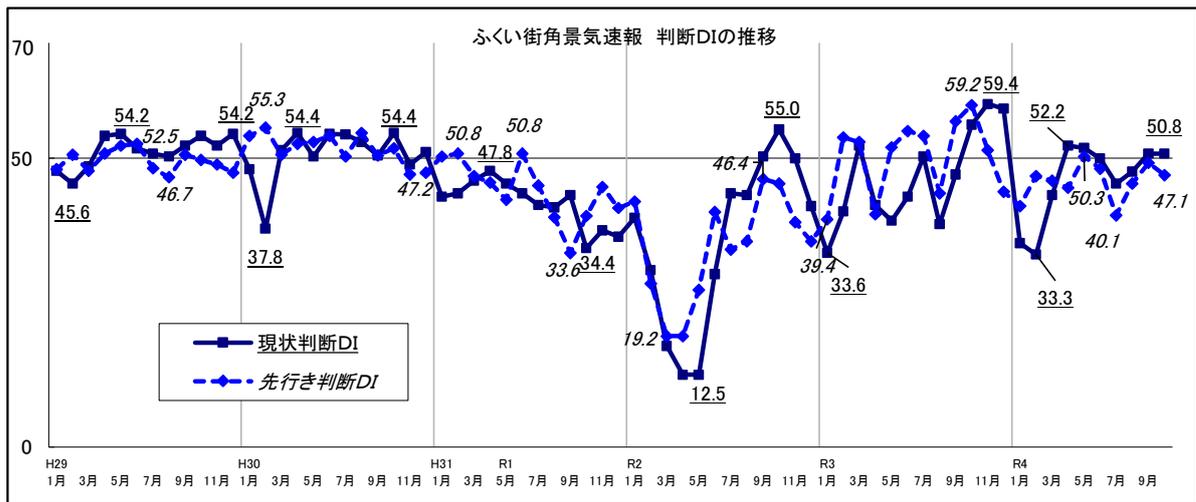
- イベントが増えたり、人が市内や近くで動くようになったので消費が増えていると思う。(飲食関連)
- 円安で海外販売の輸出は良いが、逆に輸入で仕入れ高、原料の高騰等のマイナスがある。(繊維関連)

■景気の先行き判断DI 47.1 (前月比 ▲2.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ 2.6 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.3 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.3 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 円安および原価高騰により、売価が幅広い商品の値上げが続いている。(スーパー)
- 観光施設の来客数が増加し売り上げは増えているが、経費が増加している。電気代の燃料調整単価が激増しており今後の電気代が不安。(食料品製造関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R4 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		51.8	50.0	45.6	47.7	50.8	50.8	+0.0
家計動向関連		55.5	55.5	43.9	45.9	53.7	53.1	▲0.6
小売		53.1	50.0	39.1	40.3	48.3	46.2	▲2.1
飲食		62.5	66.7	50.0	50.0	62.5	70.8	+8.3
サービス		58.3	64.6	54.2	58.3	63.6	65.0	+1.4
企業動向関連		45.6	45.1	47.1	49.3	45.0	48.6	+3.6
製造業		48.0	48.1	46.2	47.0	46.0	49.0	+3.0
非製造業		38.9	37.5	50.0	55.0	42.5	47.5	+5.0
雇用関連		54.2	40.9	47.9	50.0	56.3	47.7	▲8.6

○回答別構成比

	年 月	R4 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		2.1%	4.1%	1.0%	2.1%	3.2%	6.3%	+3.1
やや良くなっている		30.2%	25.8%	25.0%	22.9%	22.3%	26.0%	+3.7
変わらない		43.8%	40.2%	35.4%	43.8%	51.1%	35.4%	▲15.7
やや悪くなっている		20.8%	25.8%	32.3%	26.0%	21.3%	29.2%	+7.9
悪くなっている		3.1%	4.1%	6.3%	5.2%	2.1%	3.1%	+1.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R4 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		50.3	48.2	40.1	45.6	49.2	47.1	▲2.1
家計動向関連		52.5	53.5	38.8	44.4	51.6	49.0	▲2.6
小売		49.2	46.1	35.9	41.1	43.3	44.7	+1.4
飲食		54.2	62.5	50.0	54.2	62.5	62.5	+0.0
サービス		60.4	68.8	41.7	47.9	68.2	55.0	▲13.2
企業動向関連		47.8	42.4	42.9	47.1	45.7	44.4	▲1.3
製造業		49.0	43.3	43.3	46.0	45.0	43.3	▲1.7
非製造業		44.4	40.0	41.7	50.0	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		47.9	43.2	37.5	45.8	50.0	47.7	▲2.3

○回答別構成比

	年 月	R4 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		4.2%	8.2%	0.0%	1.0%	6.4%	2.1%	▲4.3
やや良くなる		24.0%	29.9%	14.6%	18.8%	20.2%	18.8%	▲1.4
変わらない		44.8%	28.9%	40.6%	44.8%	42.6%	47.9%	+5.3
やや悪くなる		22.9%	26.8%	35.4%	32.3%	25.5%	28.1%	+2.6
悪くなる		4.2%	6.2%	9.4%	3.1%	5.3%	3.1%	▲2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	坂井	観光物産関係	旅行支援が始まり観光客も多く、商品が流通しているため。
		嶺南	観光関係	全国旅行支援が始まり、明らかにお客さまの動きが活発化している。
②やや良くなっている	家計動向	坂井	百貨店、SC等	人の動き、移動が活発になったと感じる。
		福井	コンビニエンスストア	高速道路上の店舗において土日祝の人流が戻ってきた。
		嶺南	飲食関連	イベントが増えたり、人が市内や近くで動くようになったので消費が増えていると思う。
		福井	観光関係	ビジネスを中心とした人流が回復しており宿泊客が増えている。イベントの開催も多く、コロナ禍と思えないほどの人流がある。しかしながらグループ・団体の利用はまだ回復途上にあるとみている。
	企業動向	坂井	一般機械関連	食品製造業における設備投資が前向きになってきているため。
		嶺南	化学・プラスチック関連	コロナ対策緩和により人の流れに動きが出てきた。
丹南		建設・不動産関連	売上、受注ともに増加傾向。	
③変わらない	家計動向	福井	一般小売店	現状来店客数、売上額ともに大きく変わらないが、数々の商品が価格改定で値上げとなった割に持ちこたえていると感じている。
		福井	百貨店、SC等	若干は売上は上がっているが、景気の押し上げによるものとは感じない。
		坂井	スーパー	商品の値上げ(原料高等によるもの)が多く、消費者のマインドが低下している印象。
	企業動向	坂井	繊維関連	円安で海外販売の輸出は良いが、逆に輸入で仕入れ高、原料の高騰等のマイナスがある。
		丹南	眼鏡関連	材料費や電力等の高騰が収まらない。
		福井	化学・プラスチック関連	ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う供給制約や原材料価格の高止まり、製商品の値上げの影響は大きく、回復に足踏み状況が続いている。
		福井	建設・不動産関連	景気が良くなっているという実感が無い。
	雇用	丹南	労働相談員	物価高は影響あると感じているが、相談内容に変化はない。
		福井	学校就職担当者	高校生の求人状況が活発で、3か月前と同じ状況と感じている。
	④やや悪くなっている	家計動向	奥越	一般小売店
福井			百貨店、SC等	様々な値上げの影響等を受け、食品全般が厳しい状況。
福井			百貨店、SC等	コロナのニュース等は減ってきたので影響は少なそうだが、10月からの商品値上げ、燃料費高騰などのニュースが影響している。
福井			スーパー	買い控えが起こっているように思われる。
企業動向		丹南	繊維関連	急激な円安による物価の高騰。
		福井	眼鏡関連	価格の値上げで注文が減っている。
		嶺南	商社	物価上昇による消費低迷のため。
		福井	銀行等金融関連	円安による価格上昇など間接的・直接的なコストの増加など製造業を中心に、大きな影響を受けている。また、生活にかかせない電気やガス代、購入頻度の高い日用品の値上げが加速し、家計負担は一段と増している。
⑤悪くなっている	家計動向	嶺南	商店街	物価上昇の影響によるもの。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	観光関係	WITHコロナの定着、全国旅行支援事業により旅行需要が伸びている状況が、年内まで継続すると考えられるため。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	年末に向けての準備が進んでくるとされる。
		坂井	一般小売店	コロナを気にしつつも、旅行や出張など頻繁に移動するようになったため。
		福井	飲食関連	旅行系のサービスも増えて今年の年末に向けてイベントも増え、皆の意識も前向きになってるようで良い傾向になると思う。
	企業動向	福井	繊維関連	回復傾向になっている。
		坂井	一般機械関連	食品製造業における設備投資が前向きになってきているため。
③変わらない	家計動向	福井	一般小売店	あまり大きく変化する要因は見当たらないが、旅行に対する緩和などにより、今までよりは多少明るい兆しの見える状況かと思う。
		福井	百貨店、SC等	コロナ感染は継続傾向にあるが、経済を回す動きは変わらないと思う。
		丹南	百貨店、SC等	円高や物価高、電気料金の高騰の影響が、コロナの規制緩和による反動消費の勢いを相殺してしまうのではないかと考える。
		福井	スーパー	当面円安、原油高、原料価格高騰が続き、賃金も上昇せず、個人消費も低調であると思われる。
		嶺南	飲食関連	円安不安からの買い控えなどで、嗜好品の購入優先が下がるように感じている。
		坂井	観光関係	今後のコロナの感染状況(第8波)によって、先が見通せない。
	企業動向	坂井	繊維関連	当面は現状と同等の状況が想定されるため。
		福井	一般機械関連	半導体不足や上海ロックダウンによる部品供給問題やウクライナ情勢により若干の受注減少はあるものの、高水準の受注が暫く続く見通し。
		嶺南	化学・プラスチック関連	円安による輸入品の価格上昇が考えられるため。
		丹南	食料品製造関連	観光施設の来客数が増加し売り上げは増えているが、経費が増加している。電気代の燃料調整単価が激増しており今後の電気代が不安。
		福井	運輸関連	円安がどう影響するかわからないがプラスの要因が見当たらず、横ばいとした。
	雇用	福井	学校就職担当者	高校生の求職活動は一段落したが、求人する企業の状況は現状と同じであると考えている。
		福井	ジョブカフェ担当者	新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向にあるものの、長引く物価高騰や円安、不安定な海外情勢の影響により、急激に景気が回復するとは考えられないため。
	④やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等
福井			スーパー	円安および原価高騰により、売価が幅広い商品の値上げが続いている。
福井			サービス業関連	円安に加速が付き、更なる買い控えが考えられるため。
企業動向		丹南	繊維関連	物価高のピークアウトが見えない。
		奥越	電気機械関連	受注が減少傾向にある。
		丹南	電気機械関連	現在は季節的要因での上向きであり、先行きは不透明である。
雇用		嶺南	学校就職担当者	企業様によっては、世界情勢などが影響して苦しくなっていると聞く。
⑤悪くなる	家計動向	嶺南	商店街	光熱費の高騰により最低限の出費しかなくなる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)